

# 県立病院全体で職員の生涯学習を支援します！

臨床看護実践能力指標（クリニカルラダー）

## 新人（レベルIより開始）

プリセプターが丁寧に指導や支援をします。

ひとり一人の実践能力を確認しながら指導し、ステップアップできるよう支援します。



〈プリセプターとの情報交換〉

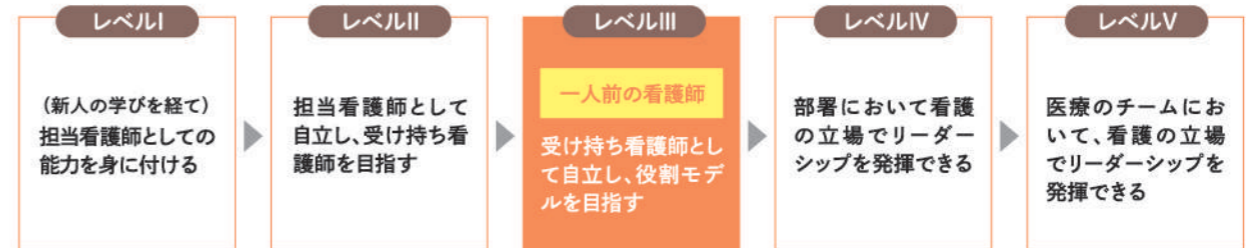
### 目標

担当看護師としての能力を身につける

このような研修があります

県立病院では	病院内では	病院外では
<ul style="list-style-type: none"> <li>①新採用者技術研修I、II、III</li> <li>②新採用職員研修（多職種合同）</li> </ul>	<p>基本的看護技術の習得</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●プリセプター制</li> <li>●患者受持ち制</li> <li>●医療安全対策等</li> </ul>	<p>看護協会主催研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●コミュニケーション技術</li> <li>●フィジカルアセスメント</li> <li>●その他の研修会等</li> </ul>

## ジェネラリスト※（レベルI～V）



※ジェネラリスト…特定の専門あるいは看護分野にかかわらず、どのような対象者に対しても経験と継続教育によって習得したものに基つき、その場に応じた知識・技術・能力を発揮できる者。自分で考えて行動し、その行動に責任の持てる自立した看護師。

## スペシャリスト

ジェネラリストとして、知識・技術・態度等の能力を習得すると、専門研修等を受けることができ、認定看護師等のスペシャリストへの道に挑戦することができます。

※詳しくはP11・12を参照して下さい。



## 教育専従看護師の配置

教育専従看護師とは、新規採用職員をはじめとする全職員を対象として研修や精神的支援のほか、教育に関し幅広く活動している看護師のことを言います。9つの基幹病院（中央、大船渡、釜石、宮古、胆沢、磐井、久慈、中部、二戸病院）に配置し、看護職員をサポートしています。



## 看護教員への道

岩手県では、県内の医療を支える質の高い看護師を育成するため、県立の高等看護学院を二戸・宮古・一関にそれぞれ設置しています。県立病院では県保健福祉部と連携して、この県立高等看護学院の教員を志す看護師を公募し、毎年度、厚生労働省が看護師養成講習会として認定する研修に派遣し養成しています。この養成を受けた看護師は、高等看護学院の教員候補者として、看護教員の人事異動に応じて高等看護学院に配置されることになります。

### ●教員研修受講の条件

業務経験が5年以上の県立病院に勤務する助産師、看護師で、受講修了後に県内の高等看護学院（二戸、宮古、一関）の教員として勤務する意思のある職員

### ●研修費用等

この派遣研修に係る受講費用（授業料、給与、旅費等）は県保健福祉部において負担します。

### ●その他

この研修とは別に、勤務しながら教員資格が取得できる通信研修も実施しています。

